

事業企画戦略室会議 (平成 27 年度第 4 回)

議事録

2015 年 10 月 29 日 (木) 開催

時 間	14:00~17:00		場 所	地盤工学会 3 階中会議室		
大林 淳 室長	○	保高 徹生 幹事	○	高梨 俊行 室員	×	
小林 孝彰 室員	×	並河 努 室員	×	南部 いくみ 室員	○	
堀 雅明 室員	○	渡邊 康司 室員	○	渡邊 保貴 室員	×	
小川 和也 室員	×	坂梨 利男 室員	○			
事務局：松本雅樹	×	事務局：伊佐治敬	○			

○：出席 ×：欠席

【議 題】

議事録担当者の選出 → 南部 室員

1. 前回議事録の確認 (保高幹事)
承認された。

【別紙-1】

2. 理事会報告

【別紙-2】

- ・「第 51 回地盤工学研究発表会実行委員会」委員長の交代
- ・日本学術会議と防災減災・災害復興に関連する学会の連携推進のための「防災学術連携体」への参画について
派遣委員 2 名 (大林室長+1 名)
年間負担金 5 万円の拠出
年 1 回シンポジウムの開催、学会間の緊急連絡網
- ・「福島復興・廃炉推進に貢献する学協会連絡会」への参画
- ・地盤品質判定士の申し込み数 400 名強
- ・「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」<廃炉措置研究人材育成等強化プログラム>が新規課題として採択された
課題名：「福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的
新技術開発と人材育成プログラム」

3. 活動報告シート：事業企画戦略室の担当項目の推進

【別紙-3】

- ・担当： 1 委員会レビュー 小林
- 7 会員の積極的勧誘 渡邊(康)、渡邊(保)
- 8 会員になりたくなるメリット 渡邊(康)、渡邊(保)
- 9 広告収入のあり方 大林、高梨
- 10 他学会・広域分野への展開 大林、小川
- 17 電子化全体を総括検討 並河、保高、坂梨
- 25 教員向け技術講習会への参画 堀、南部
- ・「進捗報告・成果」に各担当者が記入し、次回理事会 (11/24) で報告

4. 活動報告シート：他部署担当項目の取りまとめ日程

- 11 月 10 日：各部会から進捗を記入提出
- 11 月 16 日：事業企画戦略室各位にて確認
- 11 月 16 日：事務局提出

5. 中長期計画の準備

- ・ 前回作成時は特別委員会を設置し行った(委員数：10名程度)
- ・ 必要項目(前回からの積み残しも含め)を事業企画戦略室で検討
- ・ 1, 8章部分は事業企画戦略室担当、その他の項目の詳細を各部会に作成(更新)していただく
- ・ 学会としての方向性やビジョンなどについては、来年度に委員会の立ち上げ等検討
- ・ 次回会議までに2009年度版を確認しておき、方針を検討する

6. 事業企画賞

- ・ 事業企画戦略室からの推薦なし
- ・ 審査員担当・・・ 南部

7. 平成28年度事業計画及び予算

【別紙-4】

- ・ 予算については、前回と同様(主に交通費)

8. その他

- 1) 第4回事業企画戦略室会議の開催日確認:平成28年1月14日(木)又は15日(金)14:00~17:00
- 2) 次回理事会への提案事項
 - ・ 審議事項：なし
 - ・ 報告事項：レビューシート、活動報告シート